

## 【安全衛生管理】 積雪・凍結による転倒災害等防止について

東京労働局より題名に関する注意喚起の文書が日本労働安全衛生コンサルタント会東京支部へ届きましたのでその内容を紹介致します。

準拠：東京労働局労働基準部発行 東労基発第266号（平成27年12月14日）

リーフレット：<http://tokyo-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/var/rev0/0141/0267/leaf.pdf>

### 〔1〕東京労働局管内の積雪・凍結による転倒災害の状況

平成26年2月の大雪により転倒災害が前年同月比で倍増し、積雪・凍結によるものだけで203件発生している。

平成27年は都内では積雪が少なく転倒による災害は減少しましたが、これからの冬季の積雪・凍結の状況によっては再び同種災害が大幅に発生する恐れがあります。

積雪・凍結時に起きる災害は、足を滑らせた転倒災害、車両運転中の交通労働災害、建物屋根の除雪作業中の墜落、転落が多発します。

これらの労働災害の防止のために万全の取組みをお願いしたい。

### 〔2〕冬季における主な災害事例

- ・食材の入った段ボールを配達中、お客様の入り口で積雪のため転倒
- ・配車センターにて場内移動中、重機を避けようとした際、雪で滑って転倒
- ・検針現場へ向かう途中、雪で滑って転倒
- ・パレットに積った雪を払おうとした際、手が滑ってパレットが落下し打撲傷
- ・駐車場で車に積った雪を払うため、車のタイヤに乗って作業していたところ滑って転落
- ・道路走行中、前方を走るトラックの荷台から雪が落下し避けきれずに路肩に衝突
- ・冬季の災害は、建物入口、駐車場、屋根、屋外の階段等での、転倒、転落が多い。

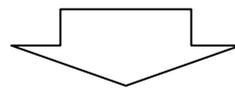


〔3〕平成26年2月の大雪での転倒災害（休業4日以上）203件の内訳

負傷別		休業見込み期間別		年代別	
骨折	69%	1週間未満	5%	10代	2%
打撲傷	16%	1ヶ月未満	33%	20代	8%
関節の障害	12%	2カ月未満	30%	30代	15%
その他	3%	3ヶ月未満	15%	40代	21%
		3ヶ月以上	17%	50代	23%
				60代	24%
				70代	7%

〔4〕積雪・凍結に起因する労働災害防止のための留意事項

労働災害の種類	留意事項
①屋外の移動中における転倒等の防止	段差、側溝等が積雪により隠れ、つまずきの危険がある場合はポール等の標識の設置により注意喚起を行うほか、転倒防止のための措置の徹底を図ること。
②事業場等の建物の屋根での除雪作業中の墜落等の防止	屋根の除雪作業では気候条件に注意し、高所からの墜落・転落を防止するための適切な保護具を使用すること。上下作業による災害防止のため作業合図や立入り禁止措置の徹底を図ること。その他、事業場内の凍結の恐れのある箇所の抽出及び対処を行うこと
③その他、屋外での除雪作業中の労働災害の防止	除雪車等を使用する場合は巻き込まれ災害や路肩からの転落防止措置の徹底を図ること。その際、除雪車の作業前の点検、操作方法の確認の他、作業範囲への立入り禁止措置やポールの設置による転落防止措置を講じること。
④建設工事現場での積雪を原因とした倒壊等の労働災害の防止	建設現場に設置される仮設物への積雪による倒壊を防止するため適切な時期に除雪を行うこと。除雪時には、作業計画を作成し、高所からの墜落・転落を防止するための適切な保護具の使用、上下作業による災害防止のため立入り禁止措置の徹底を図ること。
⑤スリップ等による交通労働災害の防止	積雪時の車の運転は、適切な走行計画を作成し、安全な運転を確保させることにより、スリップ等による交通災害防止につとめること。又、冬用タイヤ等適切な装備を装着した上で、運転者に対して安全運転の徹底を図ること。
⑥雪崩災害の防止	雪崩に伴う災害防止のため、気象情報の把握に努め、これに基づく作業管理の徹底を図ること。作業管理に当っては、作業中止を判断する者をあらかじめ指名しておくとともに、雪崩が発生した場合の連絡方法を定め、関係労働者に周知させること。
⑦健康管理と体力作り	健康管理を行うとともに、ストレッチや体操などの体力作り、歩き方の指導などを行うこと。



〔5〕特に実施をお願いしたいこと

<ul style="list-style-type: none"> <li>* 安全衛生委員会等で降雪前に対策の協議を行きましょう。</li> <li>* 駐車場や建物入口付近の通路は、雪が踏み固められることにより転倒のリスクが大きくなります。融雪・除排雪を徹底しましょう。</li> <li>* 凍結が予想される場合には凍結防止剤を散布するとともに、スパイク付のものなど、滑りにくい靴を着用しましょう。</li> <li>* 天気予報に気を配り、事業場外で凍結のおそれのある箇所などの状況を共有するなど、早めの準備を心がけましょう。</li> </ul>
---

以上